

子どもの未来応援ネットワーク

vol.20

情報誌

ケース数

情報元	件数（R7.2.1現在）
応援団員	225
学校	132
その他	102
合計	459

「自信がない」「間違っていたらどうしよう」
「こんなことで連絡してもいいのかな」などの
心配は一切いりません！
まずはご連絡・ご相談ください。
応援団員の皆さまのほんの少しの気づきが、
その子どもを救います。

子どもの未来応援団員登録者数

中学校区	登録者数 （R7.2.1現在）
第二中	244
第三中	264
第四中	251
第五中	230
第七中	179
門真はすはな中	227
企業等	156
その他・市職員	150
合計	1701

応援団員研修受付中！

皆さまのまわりで「応援団員に登録したい。」「子どものために何かしたい。」と思われる方がいましたら、養成研修の受講をお勧めください。

◎受講までの手順◎

1. 受講者を3人以上お集めください。
2. 子どもの未来応援チームへ連絡いただき受講日時と実施場所の調整をしてください。
会場をご用意いただければ出張いたします。
3. 当日に養成研修を受講していただいた後にご登録いただければ「応援団員の証」（バッジ）をお渡しします。

子どもの未来応援チーム ☎06-6902-6098

こども未来カフェを実施しました！



子どもの未来応援推進員や子どもの未来応援団員同士の親睦を深める場として、11月に「こども未来カフェ」を実施し、多くの方にご参加いただきました。

子どもの未来応援団員の皆さまと子どもの未来応援推進員が、地域の子どものことや普段の活動について、ざくばらんに意見交換を行いました。

当日は具体的なケース事例を交えながらグループワークを行い、「こんな子どもを見かけたらどうする？」など、さまざまな場面を想定した対応方法などについて、活発に話し合いを行いました。

応援団員の皆さまからいただいた意見やアイデアを、今後の活動に活かしながら、子どもたちの未来を地域全体で支えていけるよう、さらに取組みを進めてまいります。

こども未来カフェで出た意見（抜粋）

- ・ 下校時の子どもたちとコミュニケーションを取るなど、**いろんな方の意見を聞くことができて参考になった。**
- ・ **子どもが元気になるには地域が活発になる必要があるため、こういった会**ももっとあっても良いと思った。
- ・ 他の地域との交流会があっても良いなと思った。
- ・ **気になる子どもがいたときは声をかけてみようと思う。**

NPO法人トイボックス主催 宿題カフェ特集

大倉町の大倉寺にある宿題カフェの様子です。
 応援団員の皆さんには受付や子どもの見守りを担当いただき、子どもたちと交流しながら気になる点があれば、子どもの未来応援チームへ情報提供いただいています。興味のある方は、ぜひ下記連絡先へお問い合わせください。



スタッフ
募集中

大倉寺宿題カフェ

静かな環境でリラックスして宿題ができる大倉寺では、毎週水曜日に宿題カフェを開催しています。

毎回10名ほどの子どもたちが集まり、僧侶やスタッフが一人ひとりに優しく声をかけることで、穏やかな時間を過ごさせています。

基本的に15時～17時に開催しています。

実施場所	基本的な開催日
イズミヤショッピングセンター門真2階(新橋町3-1)	月曜日
舟田東自治会館(舟田町3-17)	
門真団地中央自治会館(千石東町6-25)	火曜日
岸和田南住宅自治会館(北岸和田2-8-8)	
大倉寺宿題カフェ(大倉町21-19)	水曜日
大橋町自治会館(大橋町17-2)	
SUMOMOBAKERY(柳田町27-9)	
パティスリーエルブランシュ(石原町1-1)	
枚方信用金庫門真東支店(下馬伏町26-11)	
二島わくわくクラブはやせ(三ツ島1-14-8)	
弁天池公園事務所(岸和田1-8-2)	
NEW 浄徳寺(元町20-3)	
千石西町住宅A自治会集会所(千石西町11-6)	
ネオコーポ門真東2番街自治会館(常称寺町16-4)	
枚方信用金庫大和田支店(野里町4-13)	木曜日
ルミエールTSUMIKICOFFEE(末広町29-1)	
ドラッグストア アカカベ門真江端店(東江端町10-36)	金曜日
中塚荘(月出町11-1) ※令和7年3月末まで	
NEW BARN CAFE(下馬伏町1-16)	
上野口町南自治会館(上野口町33-7)	土曜日(※10時～12時)
NEW ぶくぶく亭(東江端町11-1)	日曜日

〔問い合わせ先〕
 宿題カフェに関すること
 主催者：NPO法人トイボックス
 (06-6907-8101)

『子どもの未来応援団員』がスタッフとして活動することにより、子どもたちのシグナルを早期に発見し『子どもの未来応援チーム』へ情報提供していただくことで、その子どもや家庭に必要な支援を届けることができます。

子どもに関する情報提供
 子どもの未来応援チーム(06-6902-6098)
 こども政策課(06-6902-6095)

子どもの未来応援チーム対応ケース事例

皆様からいただいた情報を元に情報収集を重ねて、支援の方向性を決め、「子どもの未来応援推進員」が学校や家庭を訪問して子どもや保護者の支援を行っています。
継続的に支援を続けることによって、家庭環境が改善するのに伴い、子どもの状態も好転していきます。

応援団員の皆様からの情報があったからこそ、子どもを救う一歩となりました。
今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

情報元	応援団員
対象者	中学生
家族構成	父・母・本人・姉・弟
困り感	○小学4年生のときに父親がけがで寝たきりになり、家庭が混乱。その頃から不登校になり、中学校3年間は引きこもり状態で、中学校卒業後も進学せず、引きこもりの状態が続いていた。 ○文字を書くことやアルファベットの知識が著しく不足。
支援	○子どもの未来応援チームの校区担当推進員が家庭訪問を行い、物資支援や相談支援を行う。 ○本人から「高校へ行って友達をつくりたい」と希望が出たため、子どもLOBBYを紹介。推進員とマンツーマンで、パソコンを活用した調べ学習や無料学習サイトなどで勉強をサポート。 ○出身中学校へ同行し、出願書類作成のサポート。
結果	○パソコンでアルファベットの入力ができるようになり、学習意欲が向上。小学校の学習内容からやり直し、基礎学力が向上した。 ○子どもLOBBYに通う中で次第に体力がつき、家から出る習慣がついた。 ○無事に公立高校受験に合格し、現在は休まず高校生活を楽しんでいる。